



日々、安全運転に取り組んでいます。

今年度より安全運転管理者になりました安藤成昭です。私は2018年4月より5年間、副安全運転管理者として車両の管理、整備、安全運転指導等を行ってきました。

心友会では、昨年度20件の車両事故がありました。幸いにもケガ人が出るような大きな事故はありませんでした。事故の内容として特に多かったのが駐車場での接触事故で、事故の原因は、安全確認不足や操作ミスでした。今年度はそういう事故に対しての対策を重点的に講じていきたいと考えています。

また、前任の安全運転管理者は長年事業所の安全運転に努めたことで千葉南地区安全運転管理協会より表彰されました。私もそれを引き継ぎ、事業所の安全運転管理に努めていきます。



安藤 成昭
安全運転管理者

◀児童置き去り防止等シール授与（心友会が初配布事業所でした）。
また、飲酒運転根絶宣言事業所としても各事業所で登録しています。
千葉南警察署員（左）岩沼前安全運転管理者（右）

千葉県の 福祉サービス第三者評価



千葉県福祉サービスキャラクター チーバくん

より良い福祉サービスの実現に向けて

福祉サービス第三者評価とは、福祉施設・事業所でより良い福祉サービスの実現に向けて、公正・中立な第三者評価機関が専門的・客観的立場から福祉サービスについて評価を行う仕組みです。

「しいのみ園」「しいのみ園こころ」は、千葉県福祉サービス第三者評価を受審し2023年3月に評価確定事業所となりました。今後も引き続き福祉サービスの質の向上に取り組んでまいります。



新型コロナウイルス感染症対応マニュアルの改訂版を作成し、職場における健康管理に取り組んでいます。

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行し、3年余り続く国のコロナ対策は大きな節目を迎えました。社会福祉施設や病院は「3密」を避けることができない業種業態です。心友会では、「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」第5版をベースに新たな感染対策項目を追加し、職場における健康管理に取り組んでいます。

編集後記

コロナ感染症が5類に移行し、少しずつ行事や活動への参加ができるようになりました。今後も感染症対策を徹底し、利用者様、職員が笑顔で、元気に、楽しく過ごしている姿を、たくさんお届けしていきたいと思います。どうぞご期待ください。



田代 幸子
介護福祉士

第20号

ふくろう通信



ホームページを
ご覧ください

発行／社会福祉法人 心友会 しいのみ園グループ 理事長 武田 昇
〒266-0003 千葉市緑区高田町1953番地1 E-Mail info@shinyuukai.jp
TEL.043-291-2941 FAX.043-291-2181 URL https://www.shinyuukai.jp/

法人の基本理念 親亡き後の子供たちのため、国際社会、地域社会で人間らしく、安心・安全・共生できる心豊かな施設づくり。



新型コロナウイルスの5類への移行後、施設の行事や活動なども
感染予防を図りながら新たな形で取り組みだしています。

One Heart One Team One SHIINOMIEN.

心友会は、日本福祉施設士会会員です。「福祉QC」活動を主体に「福祉サービスの質の向上」に取り組んでいます。

理事長ご挨拶



社会福祉法人 心友会
理事長

武田 昇

法人認可20年を記念して

皆様には常に、障がいのある方、ことに知的な障がいのある方および精神に障がいのある方に対して、施設は勿論のこと地域での安心安全共生できる普通の暮らしの推進の為、心からなるご尽力を賜り御礼を申し上げます。

当法人は、平成14年(2002)3月20日に千葉市から法人認可を受け、翌年平成15年4月1日に千葉県千葉市緑区高田町に知的障害者入所更生施設「しいのみ園」開所(入所定員50名短期入所8名)に始まり20年の節目を迎えた。

心から嬉しく思うと同時に一層社会福祉法人の責務を果たし社会貢献に邁進する所存で御座います。

ところで私ども社会福祉法人心友会設立の趣旨を少し述べさせていただきます。

『心友会』の名称は、その名称の通り「心の友」に根ざしています。

知的障がいや自閉症、それに知的障がいとダブルハンディを負った重い障がいの子供は、教育や福祉の恩恵に預かることの少ない時代にあって、それら子供を持つ親は日夜悩まされ子供の将来は暗く絶望感に支配される毎日でした。

親の心を大切に思い又親亡き後の子供たちのため、少しでも人間らしい生活、友達づくり、運動やレクリエーション、作業、ショッピングのチャンスなど、施設に収容するだけの場を設けるのではなく、地域社会・国際社会に開かれた居場所づくりを目指して、障がい児者の福祉施設の実現を切望いたしました。

当時、心友会発起人の一人であった(故)海老原武雄理事【熊ヶ谷障害者親の会元会長(高見家の遠戚)】、(故)武田

絢子(養父母の叔母)など障がい児を持つ親族たちの意欲が高まり、(故)入江是清医師(元心友会理事)や(故)加藤孝正理事(同朋大学福祉学科教授、社会福祉法人親愛の里理事長)に相談しご協力を頂きました。

(故)加藤孝正理事は平成8年に長野県松川町に知的障害者入所更生施設を開所されています。

私は見習学習の為、長野県松川町(親愛の里)に何度も出向いた(故)加藤孝正理事と入所施設の立ち上げ、運営、経営の実態を直視いたしました。

その後、千葉において、障がい児者を持つ親族たちと(故)加藤孝正理事(故)入江是清医師を中心に、私を支えてくれた中嶋郁夫弁護士、中嶋ヒロ子奥様、江口英彦弁護士、笠原俊也弁護士、三井田信二特定社会保険労務士、その他大勢の方々に支えられ、自己資金を投入し、法人と福祉施設の設立ができました。

私たちの施設・事業所は障がいを持つ人であっても個人として尊厳をもって、その人らしく地域で共に生きていくため、いつも理念の確認と実践を積み重ね、市民として地域の中で暮らせるように支援していくと強く願うものです。



新管理者ご挨拶



法人理念の具体化

皆様、こんにちは。私は渋谷信秀と申します。この度、しいのみ園ともみやこの新管理者に就任いたしました。私は、2013年9月1日に入職しまして今年で10年目になります。入職後は共同生活援助しいのみ園ほんだサービス管理責任者、放課後等デイサービスしいのみ園ともみやこ副サービス管理責任者、副管理者を歴任してまいりました。

これからは、利用者様やご家族様、地域の皆様にとって、より良いサービスを提供できるよう、全力で取り組んでまいります。そして、法人の理念である「親亡き後の子供たちのため国際社会、地域社会で人間らしく安心、安全、共生できる心豊かな施設づくり」を具現化していくよう微力ながら法人の発展のために力を尽くしてまいります。

今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひいたします。



より良い事業所を目指します

この度、2023年4月より新管理者となりました安藤成昭と申します。

私は2010年4月に心友会に入職し、しいのみ園で7年間利用者様の直接支援に携わってきました。その後、2017年4月より、しいのみ園ここで生活介護・就労継続支援B型のサービス管理責任者を3年間勤め、2020年4月から2023年3月までしいのみ園のサービス管理責任者として勤務してきました。

今後は、この13年間で築いた経験や知識、利用者様や保護者様と築いた信頼関係を武器に、今以上により良い事業所を目指していきたいです。

まだまだ知識不足で学ばなければいけないこともあります、利用者様の生活の質の向上、保護者様の安心、法人の発展のため、精一杯努めさせていただきます。

どうぞよろしくお願ひいたします。



渋谷 信秀
共同生活援助
児童管理者



安藤 成昭
入所・就労・児童
しいのみ園施設長
管理者



事業所紹介

居住

生活介護事業/施設入所支援事業/短期入所事業 しいのみ園

事業所目標：「余暇の充実と健康面の維持」

感染症対策で縮小していた行事や活動などを徐々に戻し、利用者様の楽しみを増やし、笑顔が溢れるような支援をしていく。また、運動時間の確保を含め、健康的な体作りと維持を目的として日々利用者様とともに楽しく過ごしていく。



今年度しいのみ園のサービス管理責任者になりました。橋本太陽と申します。太陽のように明るく、利用者様と一緒に日々楽しく過ごしていきたいと思っております。宜しくお願ひいたします。



しいのみ園に入職し、11年目となりました。利用者様が日々充実して過ごせるような支援に努めています。



どうぞよろしくお願ひいたします。

共同生活援助事業 しいのみ園ほんだ



今年度より、グループホームのサービス管理責任者になりました、安藤絵里です。

しいのみ園に入社し、途中産休・育休を取得し、現在12年目になります。初めてのサービス管理責任者なので、至らない点等あるかと思いますが、利用者様の第二の自宅の様に、アットホームな環境づくりを提供していくように取り組んでいきたいと思っています。

宜しくお願ひいたします。



安藤 絵里
サービス管理責任者
介護福祉士/保育士

通所

生活介護/日中一時支援事業 しいのみ園こころ

今年度の目標

「一人ひとりがのびのびと過ごし、笑顔があふれる事業所づくり」



今年度からこころのサービス管理責任者になりました姜兌珉と申します。久しぶりの生活介護事業所ではあります但在宅の利用者様が多い事業所であるため、新鮮さを感じております。今年度は利用者様には他の利用者様や職員と触れ合いながら自身のペースに合わせてステップアップを目指して、行きたい事業所になれればと思っております。不慣れな所も多いと思いますが今後ともよろしくお願ひいたします。



姜兌珉
サービス管理責任者
社会福祉士/介護福祉士

生活介護事業 しいのみ園こころの都



今年度の目標

「利用者特性を理解し、支援力の向上を図っていく」

今年度こころの都に配属となりました高山嶺です。こころの都では利用者様の特性に合わせた過ごし方、作業内容を提供していく、利用者が生き活きとした生活を送ることができるような支援を目標としております。当たり前の目標であるかもしれません、当たり前の生活を保障するとのできる事業所を作っていくうと思います。宜しくお願ひいたします。



高山 嶺
サービス管理責任者
社会福祉士/介護福祉士

生活介護事業 しいのみ園こころの誉



今年度の目標

「日々の支援のクオリティーをあげて、利用者様の満足度を向上させる」

昨年度に引き続き、こころの誉のサービス管理責任者を務めさせて頂きます大貫純平です。こころの誉には、幅広い年齢のご利用者様がおります。また、個々のニーズも様々ですので支援の個別性や柔軟性をとても重要に感じております。法人が掲げる職員の使命にあるように「自己研鑽し、支援に活かし続ける」「最善の支援を考え実行し続ける」を職員一人ひとりが考えて実行し、具現化していくために今年度の目標を設定しました。



大貫 純平
サービス管理責任者
社会福祉士/介護福祉士

事業所紹介

就労

就労継続支援B型 しいのみ園あい

今年度の目標

「利用者一人ひとりのスキルアップを目指す」



しいのみ園あいサービス管理責任者を務めて3年目の倉元路華です。しいのみ園あいでは、利用者様一人一人が持っている能力を存分に発揮できるように、またより高いスキルを身に着けられるように支援をしています。



スキルアップすることで生産量や質の向上が望め、工賃アップに繋がっていきます。利用者様がやりがいを持って仕事に取り組めるように、これからも試行錯誤しながら、利用者様とともに進化し続けていきたいと思います。よろしくお願いします。



倉元 路華
サービス管理責任者
介護福祉士
知的障害援助専門員

児童

放課後等デイサービス事業 しいのみ園ともたかだ

今年度の目標

「手と手つなないで楽しいともたかだ」



ともたかだの副児童発達支援管理責任者をしています尹スルギと申します。今年度に入り、途中からの急な変更ではありました職員皆で決めた「手と手つなないで楽しいともたかだ」を目標に継続して頑張っていきたいと思います。

目標は職員、児童、ご家族様の皆が協力し合い、児童だけではなく職員も家族も楽しい事業所にしていきたい気持ちを込めています。

今年度の目標を基にして今後も頑張っていきたいと思いますので宜しくお願いいたします。



尹スルギ
副児童発達支援管理責任者
介護福祉士

放課後等デイサービス事業 しいのみ園ともみやこ

今年度の目標

「成長段階に合わせた支援を提供していく。」



ともみやこの副児童発達支援管理責任者をしています倉元和司と申します。全体活動として様々な活動を計画していますが、その他にも、本人に合った個別活動や支援を行うことで少しだけ児童の皆様の成長の手助け、また保護者様が安心して預けられるような事業所となっていけるようにしてまいります。宜しくお願ひいたします。



倉元 和司
副児童発達支援管理責任者
介護福祉士/保育士

放課後等デイサービス事業 しいのみ園ともほんた

今年度の目標

「ひとりひとりの個性をみつめていきます」



今年度よりともほんた児童発達支援管理責任者を務めさせて頂きます、宇留間俊行です。日々、こどもたちの笑顔や活気あふれる様子に、喜びや驚きの毎日です。

さて、本年度「ひとりひとりの個性をみつめていきます」という目標を掲げて支援を行っています。子どもたちひとりひとりの違いに着目して色々な良い面を見つけていきたいと考えています。スタッフ皆で情報共有を図り子どもたちの成長を見つめながら楽しく元気な事業所づくりに努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願ひいたします。



宇留間 俊行
児童発達支援管理責任者
社会福祉士/介護福祉士